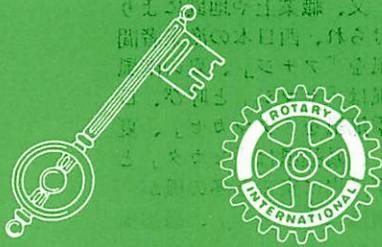


THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



なごや
ちくさ
WEEKLY

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 〒464 千種区池下二丁目4番18号
井上ビル4F D号
Tel 763-5110
会長 菊池昭元

No. 21 (1985~86)

あなたが 鍵です
You are the Key

1985~86年度
RI会長 エドワード F. カドマン

第165回例会 昭和60年11月19日(火) 晴

◇“奉仕の理想”

◇出席報告

会員 56(54)名 出席 42名
出席率 77.78%
前回 11月12日(修正出席率) 100%

◇ビジター紹介 6名

◇お誕生日祝福

松居 敬二君(11/25)

◇ニコボックス

秋山 茂則君 83才の母が、大腿骨折と胸腫瘍で3カ月入院しておりましたが、無事退院できました。

小坂井盛雄君 此の度、私共の英和OA株式会社が創業75周年、OA機器取扱25周年を迎え記念行事も順調に消化し、あと12月4日の記念コンペを残すのみと相成りましたので。

石田 耕嗣君 過日の社葬には、多数の会員の皆様にご会葬頂きました。

河合 美雄君 初孫が生まれました。尚、先回のゴルフ会大変お世話になりました。

新美 敬君 ホームクラブご無沙汰しました。

小林 明君 ゴルフ、T.B会欠席し、申し訳ありません。

竹内 真三君 ゴルフ会で優勝いたしました。ホームコースでcupを頂き、大変気が引けます。

成田 良治君、池田 隆君 加藤大豊さん、先日はお世話になりました。

加藤 敏昌君 本日、スピーカーを紹介させて頂きます。

水野 民也君 23日の東海T.V.で放映される東海オープンボウリングに出演します。

松居 敬二君 お誕生日祝い。

笹野 義春君、松藤 国弘君 結婚記念日祝い。

◇宮尾幹事報告

1. 本日例会終了後、指名委員会を行います

ので、指名委員の方は1F葵の間にお残り下さい。

2. 次回例会終了後、理事役員会を行いますので、理事役員の方はお残り下さい。

3. 年末会員家族懇親会(12月19日)の申込みは本日が締切りですので、まだご返事のない方は事務局までお知らせ下さい。

◇ロータリー財団委員長報告

11月は、ロータリー財団です。先月27日、豊橋クラブのホストで行われました地区大会ポール・ハリスフェロー新入会員の朝食会に私が出席をし、その折の国際ロータリー トーマス・T・小林会長代理の挨拶を皆さんにお伝えし、財団に対するご理解を深めていただくようお願い致します。

ロータリー財団はロータリー組織の中心にあり、他の財団基金の中では、世界で最も大きなものです。例えば、ローデス奨学金の12倍の大きさであり、ノーベル賞に授与される賞金の6倍にも当たります。

国際ロータリー財団の目的は、国際的な慈善事業と教育の為の計画を通して、世界の相互理解と平和を達成する事です。奉仕の理念について説明しますと、ロータリアンやロータリーの関係者、又はロータリアンの配偶者とその子供達には、基金や交付金は使われません。その基金は、奨学生の家と勉強する場所への交通費、寄宿費及び授業料に支払われます。その他、研修旅行や偶発的な支出にも使われます。毎年ロータリー財団の基金は、世界60ヶ国以上からなる約1,000人の奨学生におよそ1,000万~1,100万USドルの金額を授与しています。

次にロータリー財団の3H運動について述べますと、その1つに飢餓対策に対する食糧生産と飢餓の救済援助。2つ目が、ポリオの絶滅を目的とするポリオ2005プロジェクトと呼

ばれるもので、2005年迄の間に財団は1億2,000万ドルの費用を投じ、世界からポリオを絶滅させる目標で、この計画は既に進められております。その3は、世界人口の半分以上が文盲であり、ロータリー財団の管財人は万人の読み書きの能力の開発を押し進めております。3日運動の目的は、世界を通じての国際的な人道主義がロータリー財団の最終目的であり、以上の様な計画に対し、過去より1985年6月30日迄に1億1,500万ドルが、世界の相互理解と平和のためにロータリー財団の基金が使われました。ポール・ハリス基金は世界の相互理解と平和のためのロータリー財団計画の財政的な委託遂行であります。この計画を達成させるためには“あなたが鍵です”と結ばれました。

財団委員会は、財団寄付を積極的に進めて参ります。当クラブの寄付達成率は5月末現在4,900%であり、市内クラブの平均は6,400%。当クラブの寄与率を6.400%迄、今期は引き上げたいと念願しております。その為には約12,000ドルが必要です。一人当たり約215ドルとなります。ポール・ハリス・フェロー、ポール・ハリス・準フェローに協賛をぜひお願いするものであります。

以上

◇菊池会長挨拶

晩秋から初冬と朝夕めっきり寒くなり、暖房が欲しくなって参りました。街の生け垣や庭先には「柊」が薄黄緑の米粒程の花をつけ、木一面に咲いた姿は誠に気品のあるものです。

さて、東海地方では鈴鹿おろし、伊吹おろしの風が吹く度に寒さを運び、厳しさを増して参ります。今日は気象の専門家で「風の辞典」と言う著書を出された、関口武さんの風について御紹介致します。

今にち私達は、どの様な風が吹いているか無関心で暮らしていますが、それは、風に左右されないで生活出来る人が増えて来たからでありましょう。最初に風に名をつけたのは、やはり風に深い関係をもった人達で、航海業者や沿岸漁業者が主でした。例えば、カミカゼ、シモカゼ、タカイカゼ、シクイカゼ、クダリカゼ、ノボリカゼ、春一番、マレイ、ニヤ、マジ、フスボリ、スレイ、ヨウズ、ワイタ、ドンバラ、ドウケンポー、アカンボナライ等々、まるで暗号みたいなものを始め1980年の時点で日本で使われて来た風の名は、実に2,145が集録されて居ります。上方、つまり京へのぼるとき都合の良い北風順風を「カミカゼ」、逆に北へ行く時都合の良い南風を「シモカゼ」。京より南に位置する地方では、之が当然逆になります。「タカイカゼ」とは強い風、「ヒクイカゼ」とは弱い風の意味で

使われて居ました。又、職業上や地域により風の名も異ってつけられ、西日本の漁業者間では冬の北西季節風を「アナジ」、夏の南風は「マジ」、暴強風は「ヤマジ」と呼び、日本海では冬の北西季節風を「タマカゼ」、夏の南風を「クダリ」、暴強風は「ヒカタ」と呼んだ。東日本太平洋岸に来ると冬の風が「ナライ」、夏の南風は「ミナミ」、暴強風は「イナサ」と言われ、「マジ」「ヤマジ」のジは風と言う意味で、「マジ」は真風で風らしい風と言う事です。春、桜の開花の頃、そよそよと吹く南風を「さくらマジ」と言い、西日本一帯では今も生きて居るとの事です。「ナライ」は東京湾の釣人達がよく口にする風の名です。処で「アラシ」と言うとは今は台風や暴風をさしますが、万葉、古今の時代は、山から来る心地良いそよ風を言い、陸地から吹き出す夜の弱い風を今でも「アラシ」と言っている漁業者もおります。又、「アカンボイラ」とは春先空が赤くなって吹く関東地方の北東風で、中国大陸からやって来る春の黄砂も、「ドロニシ」又は「カツレニシ」と呼ばれて居たが、今は黄砂が一般的です。「カイヨセ」は俳句の季語として有名ですが、日常語としても、和歌山県、徳島県、佐賀県の夫々の一部に於いて使われて居り、早春2、3月頃春一番、春二番が吹くと、高波が運んで来た浜辺の桜貝は、格別美しいと言う事です。「ヨウズ」は南風の呼び名で、「ニヤ」とは静岡県焼津辺で使う5～7月頃の暖かい風の事。「スイレ」は長崎県で使う南風、「フスボリ」はやはり長崎県で使う方向によらない風を言う様であります。吾々が日常、吹いて欲しい風、欲しくない風等いろいろあり、昔は生活の知恵でもあった事でしょうが、現在では生活上必要もなくなり、その2145の風の殆んどが風のように消え去り、一般の人達には使われなくなりました。今日は風の名前とその数の多い事に驚き、皆様にもその一部を御紹介させて頂きました。

◇講演 “酒と人生”

日本バーテンダー協会中日本本部理事長
浅野 晃 氏 (加藤(敏)君)



酒の歴史は人類の歴史とともにあるともそれ以前にあったともいわれています。どこの国の酒の歴史をみても、その起源ははるかに古く、何百何千種類の酒を造り出して来ました。現在、私たちがひとくちに飲食といいますが“食”については、その原料、調理法、栄養価などについて十分学問的に研究、発表され、私たちは食べものを無差別に、又、選択なしに口にすることはまずありません。しかし、“飲”に関しては、どの程度の関心が払われているのでしょうか。今日は私たちが手近に飲んでいるウイスキーについてお話しを進めて見ます。

ウイスキーがいつ頃から造られていたか。

1171年ヘンリー二世がアイルランドに侵入した時、麦を発酵して蒸留した酒を飲まれていた。ウイスキーが最初につくられたのは、アイルランドともスコットランドともいわれていますが、どちらが先か断定する明確な根拠はありません。当時は、この酒はウスケボー（生命の水）という意味のケルト語ウシュクベアーから転化した言葉と呼ばれていました。1707年イングランドとスコットランドが合併して連合王国ができた頃、そのウイスキーに対する酒税が一躍5倍になった為、酒造業者は税金のがれに山奥の辺ぴなところで税吏の目を掠め、密造を始めるようになりました。税吏の目を掠める密造の為、これまでのように日光で麦芽を乾燥することができず、やむをえずピート（草炭）を使って乾燥し、小型のポットスチル（単式蒸留機）でゆっくり蒸留するという方法をとりました。このやむをえず使用したピートが、その後スコッチ・ウイスキーの香りづけに不可欠のものとなり、貯蔵によって熟成させることも、この密造の際の隠匿から偶然発見されたといわれています。18世紀半には、ウスケボーからウスキボー、更に転化してウイスキーと呼ばれるようになったといわれます。又、貯蔵の方法も知られて、現在のように琥珀色のウイスキーが現われています。1826年ロバート・スタインが、パテント・スチル（連続式蒸留機）を発明し、短期間に大量に蒸留することが可能になりました。1831年イーニマス、コフィーによって改良され、更に性能の高いものになりますが、これを蒸留するとほとんど純粋なアルコールに近く、香りもごくもないいわゆる中性スピリッツになるというウイスキー造りには、致命的な欠点があります。この為、パテントスチルによるウイスキー造りには成功しませんでした。これをこれまでのポットスチルによって造られたウイスキー（ケルトウイスキー）に混ぜて造る業者が現われ、この誤摩化しのウイスキーが逆に評判となり、今日のスコッチウイスキー隆盛の発端となっ

たのです。今日のブレンド・スコッチウイスキーがそれで、ポットスチルによるモルトウイスキーの堅き重さにパテントスチルによるグリーンウイスキーの軽さ、柔かさを加えて、現在私たちが味わうスコッチをつくることができたのです。もう一つ大事なことは貯蔵する樽の大きさ、樽に用いる板の厚さ、材質により、成の度合いが大きく変わってきます。樽には導管組織の良いもので、漏れの少ない木材が良く、虫のつきにくく、腐りにくいものでなければならぬので、多くホワイト・オーク材が用いられます。スコッチはいったんシェリーを入れたホワイトオーク材の樽を用いていますが、これはエリザベス女王時代イギリスで、スペインから大量に輸入したシェリーの古樽を利用して見たところ、新しい樽よりはるかに良い熟成結果をみたので、その後シェリーの古樽を用いるようになったといわれています。ウイスキーをシェリーの古樽に入れるとなぜ良くなるかは判明していませんが、新しい樽が酒に与える悪影響をシェリーが前もって除去してくれるからではないかと推測されています。

◇家族紹介

「私と私の家族」

宮尾 紘司君



8年前バリ島で仲間に謀られて2度目の結婚式を挙げさせられた時の写真です。最近、有名な三浦某氏もこのような写真を撮ってみえたようですが……。あいにく、私の時は日本からマスコミが大挙して押し寄せたということもなく、ヒッソリとした式でありました。彼は3度目、私は2度共同じ女房と（そのまま現在に至る。）、世の中不公平だと思いませんか？

写真では、帽子に隠れて見事な黒髪をお見せできないのが残念です。バリの人は痩せた人が多く、この衣裳も背中いっぱいのところやと留まっている状態です。クシャミをした途端留めているピンがグニャリ、脱げないかとそればかり気にしていたことを覚えています。さて、現在は、2度目の初夜の結果、小学校1年生の長男昌明と1才10カ月の長女尚美と1家4人で騒々しく毎日を過ごしてお

ります。私がO型、女房の晴美がAB型、そして子供がA型とB型それぞれ血液型が違います。皆、個性がありますが一番損なのは気の良い私と、多分に神経質なA型の長男のようです。

ロータリーと政治：方針声明

中央事務局には、様々の係争中の問題に関するロータリーの立場について、ロータリアンから時おり問い合わせが寄せられます。目下、これら問い合わせの中心は、南アフリカの政治紛争に関するものです。

このような問い合わせに対する答は、もちろん、国際ロータリーとその加盟クラブは、「党派的政治声明を発表することを控えなければならず、かつ、ロータリアンは、政府もしくは行政当局にいかなる団体的圧力をかける声明をも採択することを禁じられている…」(手続要覧第1章参照)というものです。

他の場所と同様、南アフリカにおいても、個々のロータリー・クラブの中には、様々の文化的背景を持った様々な人種のロータリアンがいます。行動は言葉よりも雄弁であり、そこでのロータリーの役目は明白です；つまりそれは各自の地域社会で、また世界各地で、理解と平和を育成するために尽力する善意の人々の実例を示すことです。

手続要覧では、さらに次のように述べています。ロータリー・クラブは、「その問題を公平な立場で全体で討論し合った後、各会員がそれぞれ自分自身の結論を下せるように、釣り合いのとれたプログラムと討論を通じて、信頼できる情報を得られる筈である。」

(RIニュースより)

財団月間が继续す 国際奉仕の好機

同僚ロータリアンの皆さん

本年度の国際ロータリーのテーマを発表するに当たり、私はロータリーの基盤と力はひとりひとりのロータリアンであると述べました。ひとりひとりのロータリアンこそ私達の象徴である歯車を回転させる鍵であり、思いやりの気持を行動に表す手段でありそしてロータリーの奉仕への献身から生ずる希望であります。

国際奉仕におけるほどひとりひとりのロータリアンの活動が目立ち、その存在が重要な分野はほかにはありません。毎年、数多くのロータリアンがロータリー財団のプログラムに参加し、国際奉仕の責務を果たしています。

ロータリアンは、3-11のボランティアとして、医師、歯科医、また専門技術者としての技能を生かし、世界の貧しい人々に希望を与えています。ロータリー奨学生の顧問として、また、研究グループ交換チームのリーダー

ーとして、ロータリアンは国際理解の基本である人間対人間の交流を行っています。

また、ロータリアンは、地区財団委員会委員として、優秀な人材を輩出させています。この豊富な人材が、私達の財団を世界でも有数の立派な教育的、人道主義的の団体にしたのです。そしてロータリアンは財政的には寄付をして、人類に平和をもたらすために尽力するプログラムへ投資しています。

11月はロータリー財団月間に指定されており、クラブがロータリー財団の国際奉仕プログラムを支援し、推進し、またそれに参加するための特別な時です。財団月間は、私達のプログラムのため多額の寄付を行ってきたロータリアンのみならず、財団に奉仕したロータリアンをも表彰するまたとない時であります。この人達こそロータリー財団を世界で屈指の財団へ発展させることができた鍵なのです。

敬具、

Edward

エドワード F. カドマン
国際ロータリー会長

(RIニュースより)



いざこにありても、マークアップをお忘れなく。

(情報抄録より)

第33回ゴルフ会成績

(南山CC 11/14(木))

	NAME	OUT	IN	G	Hcp	NET
優勝	竹内 真三	45	45	90	21	69
準優勝	河合 美雄	42	44	86	16	70
3位	大口 弘和	50	50	100	22	78
4位	三輪 康	50	51	101	22	89
5位	水野 民也	62	65	129	46	81
B B	成田 良治	62	66	112	21	91

(参加者14名)

第11回夫人ゴルフ会成績

NAME OUT IN G Hcp NET

優勝	成田真砂子	68	60	128	42	81
準優勝	谷口 尚子	75	61	136	46	90
3位	黒須アイ子	67	68	130	28	112

※次回のゴルフ会は、1月9日(木)多治見CCで行いますので、奮ってご参加下さい。